

網走南部森林管理署 銀色有功章を受賞

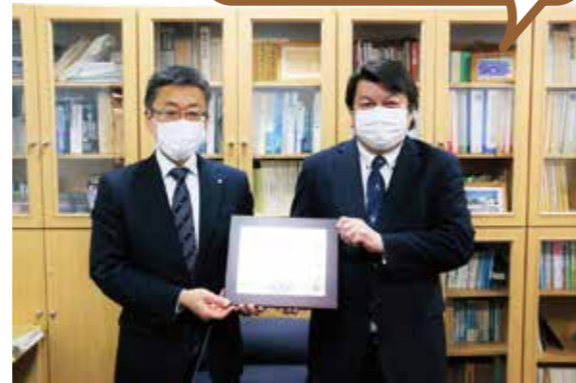
献血を続けて 20年

永年にわたる継続した献血運動の功績を称えて、日本赤十字社より網走南部森林管理署へ銀色有功章が贈られました。

1月15日（金）、網走南部森林管理署にて小清水町献血推進協議会長の久保弘志町長から舘泰紀署長へ伝達されました。

網走南部森林管理署におかれましては、これまでに30回の献血会場の提供を通じて、延べ154名の方の献血にご協力をいただいております。

この度の受賞、誠にありがとうございます。



フィットネスジムの監修と支援など

株式会社 ルネサンスと 協定を結びました

令和2年12月8日（火）、全国でフィットネスクラブを運営する株式会社ルネサンス（岡本利治社長）と小清水町は「未来につながるまちづくりに関する包括連携協定」を締結しました。

協定は、防災拠点型複合庁舎に導入されるフィットネスジムと「にぎわいのある空間創出」の監修及び支援をはじめ、町民の健康づくりに関する施策などについて協力を得ながら、連携して取り組んでいく内容です。

協定式で久保町長は、「町民が健康で笑顔に暮らしていける『未来につながるまちづくり』の実現に向けてとても心強い」。岡本社長は、「小清水町民の健康で快適なライフスタイルの実現に向けた提案をしていきたい」とそれぞれ話しました。



交通安全ポスター展

安全はひとりひとりの心がけ
交通ルールを守りましょう！

入選作品



高野 倅生さん（小学2年）



麻植 優菜さん（小学2年）



岩井 蓮さん（小学4年）



畑中 音羽さん（小学4年）



桑迫 結衣さん（小学6年）



竹本有希菜さん（小学6年）



谷川 愛夏さん（小学6年）



高山 麗さん（中学1年）

防災拠点型複合庁舎の基本設計について

答申を 受けました

令和2年12月18日（金）、防災拠点型複合庁舎建設検討委員会より、防災拠点型複合庁舎基本設計の答申を受けました。

新庁舎の基本設計では検討委員会を中心に庁舎の利用方法などについて幅広く議論を続けてきました。答申された基本設計では、平面計画や設備、外観と内観のイメージ、概算の工事費、にぎわいゾーンのイメージなどをまとめています。内容は町ホームページの新庁舎建設情報からご覧になれます。



新型コロナの終息を願って

北海道地方郵便局長会から アマビエのフレーム切手の寄贈



12月21日（月）、北海道地方郵便局長会より、疫病除けの妖怪として伝わるアマビエをイラストにしたフレーム切手の寄贈をいただきました。

新型コロナウイルス感染症の終息を願い作成された同社オリジナルのフレームで、デザイン異なる6種類のアマビエが描かれています。

東北見地区会理事の井関正紀 端野郵便局長、松浦純明 小清水郵便局長、土川浩紀 止別郵便局長の3名が来庁され、久保町長にフレーム切手を伝達しました。

フレーム切手は役場庁舎正面入り口のカウンターで展示されています。



広告

「メープル38」入居者募集中



住所：小清水町元町1丁目8番8
家賃：70,000円

- ・Wi-Fi無料
- ・宅配ボックス設置
- ・防犯カメラ設置
- ・灯油ストーブ・ボイラー（1階は電気/ナールヒーター）
- ・メゾネット式で騒音が軽減



- ・2階リビング（彩光率大）
- ・収納スペース大
- ・IHクッキングヒーター
- ・専用物置完備
- ・駐車スペース1戸につき2台

お問い合わせ先

(株)元木金物店
不動産事業部

電話 0152-26-7311
メール motoki@space.ocn.ne.jp